



NPOコチカラ・ニッポンの強みとは？

“企業や地域の発展”と“実践を伴った子ども教育”を同時に達成することを活動目的としたNPO法人。子ども達と共に、商店街の活性化や地場の特産物をテーマとした商品開発などの活動を行っている。

コチカラ・ニッポンの強み

1. スキル

子ども教育とビジネスを結び付けるスキルが豊富にあります。

- ①必要な知識を子ども目線でわかりやすく伝える
- ②子どもが主体的に継続的にプロジェクトに参加させる動機づけをする
- ③新しいアイデアを出しやすい環境を用意する

2. ネットワーク

全国にコチカラを支援する仲間が500名以上存在します。

上場会社代表・経営者・コンサルタント・教師・議員
プロ講師・主婦etc

KoDikaraNippon

会員数：100名以上
Fathering Japan

姉妹団体：
ファザリングジャパン
会員数：400名以上

3. 実績

コチカラを発揮する環境を用意し、企業・行政に支援した実績多数あります。

第9回キッズデザイン賞受賞
未来を担う消費者デザイン部門



コチカラ地方創生と期待効果

地方の人口減少に歯止めをかけ、産業振興のもと地方の活性化を目的とした地方創生。この取り組みの主体者(運営)に、子ども達を加えることで、今までにない新しいカタチの「地方創生」を提案します。

1. 自由な発想や有り余るエネルギーを子ども達からもらうことによって地域活性化を促進させる
2. 子ども達の郷土愛を育むことによって地元に残る(Uターンする)子どもを増加させる

本プロジェクトは、**地域活性**と**郷土愛創出**のふたつの方向から行う

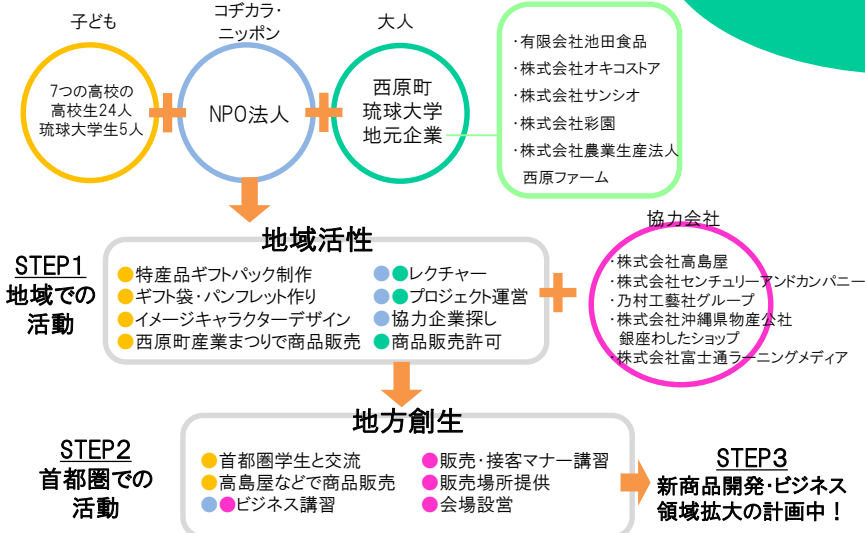
今までにない**新しい地方創生**です。

得られる効果

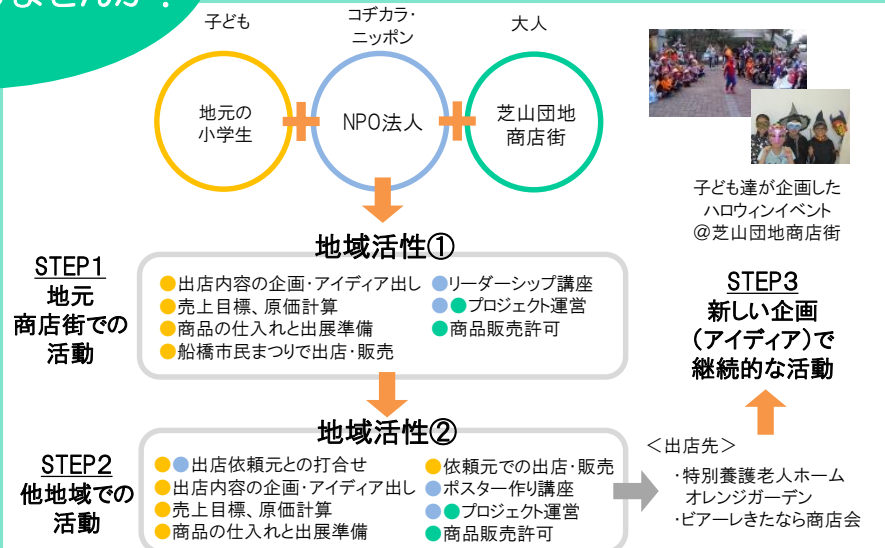


あなたの地域でも
子ども達のチカラを借りて
地方創生してみませんか？

CASE：行政（沖縄県西原町）



CASE：商店街（千葉県船橋市市内）



NPOコチカラ・ニッポンとは？

子どものチカラを借りて、企業や地域、家庭などが輝く。仕事や地域、家庭の場で大人に役立つことを通じて、子どもは伸びていく。この「子どもと大人の双方向性」により、「実践を伴った子ども教育」と、「企業や地域などの発展」という2つを同時に達成することが、当法人の活動目的です。大人向けキーワードは「子どものチカラを信じよう」、子ども向けキーワードは「自分のチカラを信じよう」。

<概念図>



コチカラ事業

事業名称	説明
コチカラ コンサルティング	子どものチカラで商品開発/販売活動する。一例として、小学生考案の「お米のシューアイス」を、全国ブランド「ヒロタ」が商品化、同社で過去最高の売上げ達成。
コチカラ 地方創生	子どものチカラで、地域を活性化する。一例として、沖縄県西原町で行政・大学・地元企業を巻き込み、地元の特産物を東京都内で販売を実施。今までにない地方創生となる
コチカラ農業	作付、収穫、商品開発、PR、販売などで一連を子ども達が主体的に関与。第一弾として、「子どもが考えた米袋」によるお米のPR・販売。
コチカラ MBA	企業ファミリーデーやCSR活動の一環で実施。一例として、NTTデータ様のファミリーデーで、流通小売業のビジネスモデルを説明、課題解決ワークを通じて実践的な学びを提供。
コチカラ スクール	子ども達が、放課後の時間を使って地域の課題を解決。解決のための手法を現役社会人(社長など)が実践教授。実践型 x ビジネス思考を学べるアフタースクール。



川島 高之

NPO法人コチカラ・ニッポン / 代表
NPO法人ファザーリング・ジャパン / 理事
小学校・中学校 (元)PTA会長
三井物産系の上場会社 / 社長

<講演テーマ>

イクボス、イクボス式教育、ワークライフバランス、子どもの自立、子どものチカラ、PTA、地域活動(イクメン)。子ども向け・大人向け共に可

講演依頼受付中!!あの元祖イクボスが登壇します!!

受託/メディア実績

<受託実績>

行政：宮城県、神奈川県、川崎市、名古屋市、福岡県
学校：早稲田大学、千葉大学、神奈川総合高校、
中原中学校、自由学園、など
民間：三菱商事、NTTデータ、ヒロタ、複数の商店街、
学習塾、学童施設、その他多数

<メディア実績>

日経新聞、読売新聞、朝日新聞、産経新聞、東京新聞
AERA、プレジデントファミリー、NHK、TBS、フジTV、
TOKYO FM、その他多数

AERAの「日本を突破する100人」に、当法人の活動と、代表の川島が選ばれました。また、PHP研究所から代表川島の単著「いつまでも会社があると思わないよ!」が、発売されました



法人概要

<名称>

NPO法人 コチカラ・ニッポン(法人登記: 2012年5月7日)

<連絡先>

(住所)東京都千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクエア #11178

(Mail) info@kodikara.org
(HP) <http://kodikara.org/>
(FB) <https://www.facebook.com/kodikara.nippon>

<代表>

川島 高之(かわしま たかゆき)
NPOファザーリング・ジャパン 理事、小・中PTA元会長
総合商社勤務(上場関係会社の代表取締役)

<理事>

安藤 哲也(NPOファザーリング・ジャパン 代表)
尾崎 えり子((株)新閃力 社長)
八坂 貴宏(office YASAKA 代表)
林田 香織(ロジカル・ペアレンティングLLP 代表)
中原 久子(Office Pleasant 代表)
榎田 嘉代(みやぎ次世代教育協議会 理事)
小林 浩一
(日本メディアリテラシー教育推進機構 事務局長)

<顧問>

島 桜子
(一般社団法人チャレンジド・クリエイティブラボ 代表理事)